

## 中間支援組織の事例

### 「コミュニティ・サポートセンター神戸（CS神戸）」

平成 25 年 8 月 30 日

第 3 回会議

資料 4-1

#### ●施設の概要

所在地：神戸市東灘区住吉東町 5-2-2 ビュータワー住吉館 104

設立目的：自立と共生を目指し、より良い社会のために主体的に活動する人々を応援し、また自らの活動を通じて、誰もが尊重され、支えあう地域社会の実現に寄与することを目指す。

設立年月日：平成 8 年 10 月 1 日

法人格取得年月日：平成 11 年 4 月 1 日

施設機能：相談コーナー、情報コーナー、会議室、インキュベーションオフィス、活動展示コーナー

施設面積：約 200 m<sup>2</sup>



#### ●運営体制

運営体制：民設民営

・阪神・淡路大震災を機に活動を始めたボランティア団体を母体に、市民活動団体の中間支援組織として平成 8 年 10 月に発足。平成 11 年 4 月に NPO 法人を取得。平成 25 年 7 月に認定 NPO 法人を取得。

・常勤スタッフ 6 名、非常勤スタッフ 19 名、ボランティア 約 70 名

・正会員 18 名、賛助会員 150 名（個人＋団体）

事業規模

[H24 年度] 約 70 百万円、[H23 年度] 約 109 百万円、[H22 年度] 約 94 百万円

収支構成（平成 24 年度）

<収入の部> 寄付金・会費 7%、市民活動 1%、公的補助金 19%、民間助成金 1%、事業収益 71%、その他 1%

<支出の部> 市民活動推進事業 29%、ネットワーク事業 2%、まちづくり推進事業 45%、福祉推進事業 4%、一般管理費 20%

#### ●特徴

- ・地域密着型の中間支援組織。「雇用創出」「社会的企業の創出支援」に重点が置かれた運営。
- ・行政からの委託事業を積極的に受託している。
- ・人材を育てるスタッフ側の養成にも力を入れる。常勤スタッフには、毎年 1 人 1 企画の実践を求め、自らが企画・運営・ボランティア募集や民間助成金の申請等を行うことで、コーディネート力の向上を図っている。
- ・社会貢献活動の担い手の中心として、シニア世代を意識した施策体系。

#### ●主な実施事業

##### 【市民活動推進事業】

##### (1) 生きがいごとサポートセンター神戸東【H12～兵庫県補助】

専属スタッフ（3 名）による起業や就業の相談を受ける。（H24 実績：面接者 2131 名、起業団体成立 35 団体、就業マッチング 172 名、ボランティアマッチング 142 名）各種フォーラム、セミナー、講座等を実施。

##### (2) NPO 認証支援事業【H24～神戸市委託】

認証申請等の書類作成に関するアドバイス、NPO 法人の設立や運営などの相談対応。（H24 実績：設立認証 20 団体、定款変更 14 団体、相談 179 件、講座 2 回）

##### (3) 市民活動サポート基金【H8～】

阪神・淡路コミュニティ基金を財源として創設。

年間総額 100 万円を 3～5 団体に助成し、これまで延べ 110 団体に交付

- (4) 社会貢献塾【H21～ (公財) 神戸いきいき勤労財団と協働】  
シニア世代を主な対象者とした地域活動入門研修。(過去 100 名以上が受講)  
(H24 実績: 受講生 24 名、ボランティア活動等を実施 13 名、事業立ち上げ 3 名)
- (5) コミュニティビジネス (CB) 実践講座【H23～ (公財) 神戸いきいき勤労財団と協働】  
CB の企画から起業までを総括的にフォローする短期集中型の研修。  
(H24 実績: 受講生 20 名、起業 3 名、起業準備中 4 名)
- (6) NPO マネジメントスクール【H23・24 新しい公共支援事業】  
団体の経営分析手法及び支援ツールを習得することで、中間支援組織スタッフのスキルアップを狙う。
- (7) プロボノ活動のスキーム構築と啓発事業【H23・24 新しい公共支援事業】  
勤労者が仕事で培った専門スキルを活かして行うボランティア (プロボノ) 活動の啓発と人材育成。
- (8) ハンズオン・インターンシップ【H24～ 三菱重工業(株)のCSR】  
生活するには支障がなく障がい認定に至らないが、職務遂行上問題があり就業が困難な若者を対象に、就労に必要なビジネスマナーやコミュニケーションスキル等の向上を目指す体験型の長期研修事業。メンター2名で個別対応。三菱重工からは 200 万円/年の寄附。  
(H24 実績: インターン7名、その内1名が正社員就労に結び付く)

#### 【ネットワーク事業】

- (1) つなごう神戸/こうべNPOデータマップ【H23・24 新しい公共支援事業】  
地域活動や市民活動をする人たちをつなぐホームページの運営。NPO・企業・大学・行政の様々な活動情報を提供し、それに参加・協力・利用したい個人や団体との橋渡しをする。
- (2) 全県キャンパス事業【H22～ 兵庫県立大学との協働】  
小規模作業所の商品開発やNPOプロモーションビデオの作成など、大学とNPOが協力しながら地域課題の解決に向けたプロジェクトを実施。
- (3) 東日本大震災支援【H22～ (公財) さわやか福祉財団との協働】  
現地でのボランティア活動や兵庫県への被災避難者の支援。岩手県大槌町において、阪神・淡路大震災の経験に基づき、復興に向けた住民の自立的活動への支援。
- (4) CSR プロジェクト【H24～ 兵庫自治学会の助成】  
20 社のCSR (社会貢献活動) 担当者へのヒアリング。ひょうごボランタリープラザ (県社協運営) とともに、その結果報告や講演、活動事例の紹介をするフォーラムを開催。

#### 【まちづくり推進事業】

- (1) JR 住吉駅自転車駐車場【H17～ 神戸市指定管理事業】  
地域貢献として、駐輪場外の放置車両数低減への取組み、地域の高齢者の雇用、障がい者有償ボランティアの受入れ等が特徴。
- (2) 東灘区民センター小ホール【H18～ 神戸市指定管理事業】  
区民カレッジ講座、親子の木工教室、文化祭、書道・絵画展等の自主事業を実施。  
施設利用率は 90% を超える。その要因として、中間支援組織として支援した団体等のネットワークを使い、多くの団体に利用を呼びかけている。

#### 【福祉推進事業】

- (1) トータルケアシステム (神戸東部NPOサービスセンター)【H18～】  
高齢者が日常的に困っていて介護保険制度ではカバーできないサービスを地域のNPOや介護保険事業所と連携して行なう有償サービス。
- (2) 介護サービス情報の公表調査事業【H21～ 兵庫県から調査機関として認定】  
トータルケアシステムのノウハウを生かした活動。
- (3) 介護保険地域密着型サービス第三者評価【H24～ 兵庫県から第三者評価機関として認証】  
(H24 実績: グループホーム 7 件、小規模多機能型居宅介護 12 件)